

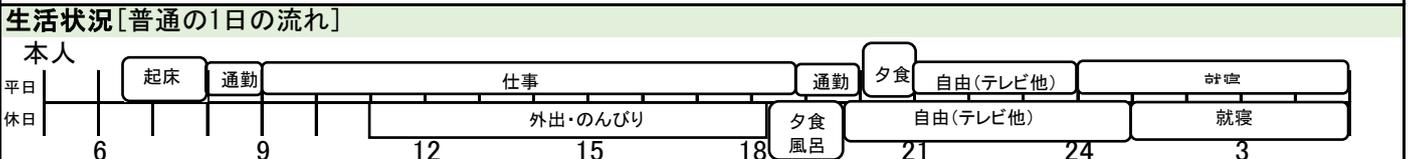
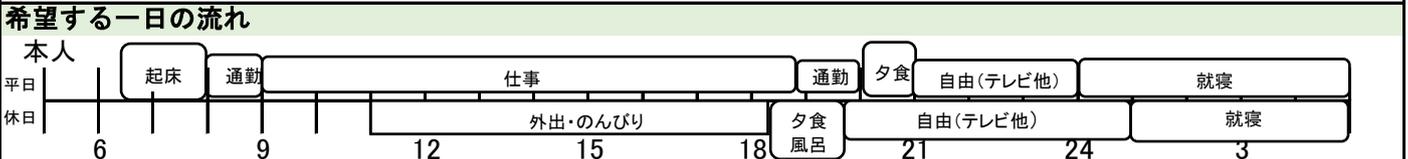
一次アセスメント票

| | | |
|-------|-------|---------------|
| 受付No. | 作成者氏名 | 作成日 |
| 0001 | 〇〇〇〇 | 2018 年11 月18日 |

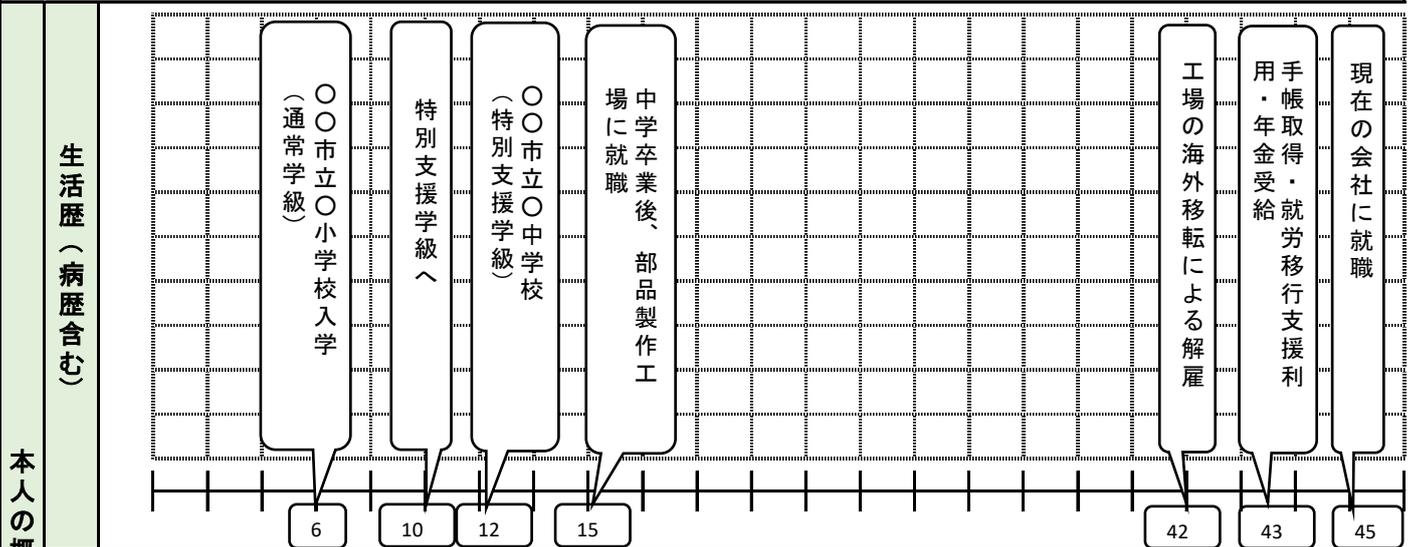
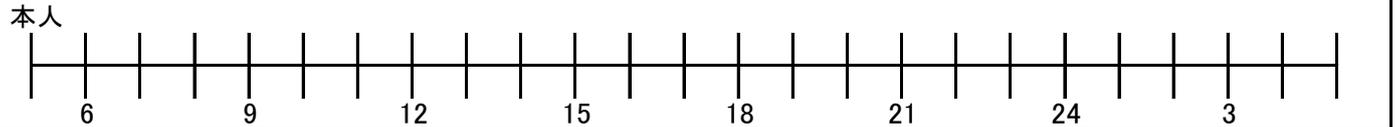
| | | | | | |
|------|------------------|------|-----|---------------|---------------------------------------|
| ふりがな | たなか たろう | 性別 | 男性 | 住所 | (〒000-0000) 東京都〇〇市△▽ヶ丘1-2-3都営住宅501 |
| 氏名 | 田中 太郎 | 性別 | 男性 | 住所 | 東京都〇〇市△▽ヶ丘1-2-3都営住宅501 |
| 生年月日 | 1971 年 11 月 11 日 | 47 歳 | 連絡先 | 090-0000-0000 | |

本人の要望・希望する暮らし、困っていること・解決したいこと
 「仕事を続けたいです」「プラレールや電車が好きです」
 「(将来と言われても)よくわかりません」「(今の生活は)このままでいいです」

家族の要望・希望する暮らし、困っていること・解決したいこと
 「私たちがいなくても、姉に迷惑をかけず暮らせるようになってほしい」
 「(本人が大柄なため)最近、執拗に何かを要求されると怖い」

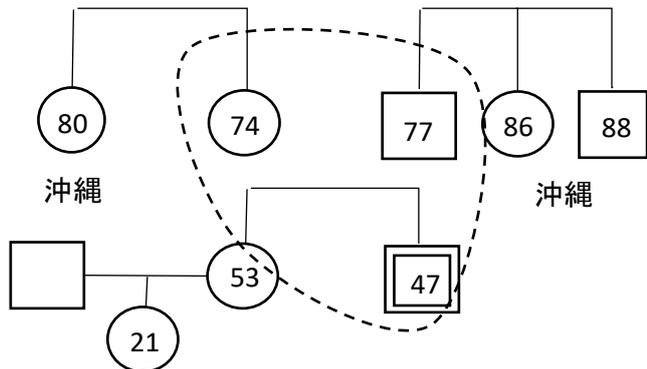


〔その他の1日の生活の流れ〕 ※いくつかの1日の生活があれば、別紙に記入

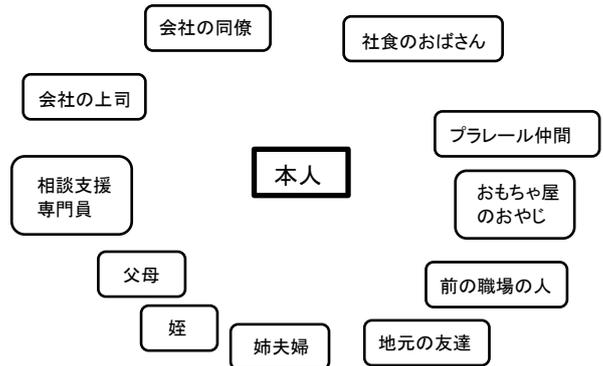


本人の概要

[ジェノグラム]



[エコマップ]



利用者の状況

| 項目 | 状況・意思 | | | 支援者の気づき | |
|----|-------|-------|-------|---------|-------------------------|
| | 現状 | 本人の希望 | 本人の選好 | 記入者 | 記入者以外 (専門的アセスメントを含む) |

1 生活基盤・日常生活に関する領域

| | | | | | |
|------|---|---|-----------------------------|--|--|
| 住環境 | 高齢世帯向け都営住宅(本人単身では居住できない) | 「10年くらい前に近くの公園から引っ越しました」 「〇〇市はよいですね」 | 慣れているところでは落ち着いて自分ができることが多い。 | 東京郊外で新宿まで電車で40分のニュータウン。父母と同世代の住人が多い。昔からの商店街やスーパーがある。 | |
| 経済環境 | 月額手取100,000円 障害厚生年金受給 貯金もある様子 父母とも共済年金 | | | 経済的には余裕があるようだが、使いすぎてしまう場合がある様子 | |

2 社会参加に関する領域(教育、就労を含む)

| | | | | | |
|----------------|---|--|----------------------------|--|---|
| 趣味・旅行・レクリエーション | 休みの日はブラレールの電車を走らせに行く。 本物の電車も好きで、よく電車に乗って出かける。 前の職場の人たちと年に数回飲み会や旅行に出かける。 | 「ブラレールを走らせるおもちゃ屋があるんですよ」 「電車に乗りに行く旅が好きです」 「やっぱりJRですね」 「家ではテレビと雑誌です」 | テレビはBSの音楽番組や旅行番組をよく見ている様子。 | | 「昔から電車は好きですね。好きなことはしつこいくらい調べて話しかけてくるんですよ」「収集癖があると思います。物は捨てません」(姉) |
| 当事者団体の活動 | なし | | | | |
| 自治会への参加 | なし | | | | |
| その他各種社会的活動 | | | | | |
| 就労 | 現在は、倉庫のピッキングの仕事をしている。 | 「仕事はずっと続けたいです」 | | | 自分の役割をきちんとできている。新しいことを覚えるのはとてもゆっくり。(会社)以前の転職の際に職業評価にかかわった。当時は自己肯定感が下がった状態であったが、それでも集中力や課題を完遂しようとする力があつた。定型的な作業については企業で十分就労できる力がある(職業リハOT) |

3 コミュニケーションや意思決定、社会生活技能に関する領域

| | | | | | |
|--------------|---|--|--|--|--|
| 意思表明 | 上手く言えないこともあるが、はっきり自分の意思を伝えようとする。 わからないことはわからないと言う。 | | | | |
| 意思決定 | | | | | |
| 他者からの意思伝達の理解 | 言葉の場合、わかりやすい言葉を選ぶ必要がある。 独特の言葉の言いまわしをよく使う。 | | | | |

| | | | | | |
|--|---|---|------------------------------|---|--|
| コミュニケーションツールの使用(電話、FAX、パソコン、タブレット、インターネット) | スマートフォンを持っている。通話やメール、電車関連などの情報検索に利用している。電話は苦手。出なかつたり、用件だけですぐ切る。 | | | | |
| 対人関係 | 慣れている人とはうまくやり取りできる。言葉でのコミュニケーションは得意ではない。 | 「(言われていることが)わからないことがよくあります。「友だちは欲しいけど、たまに疲れません」 | やさしく接してくれる年上を好む。厳しい人や怖い人は苦手。 | | |
| 屋外移動やその手段(長距離、遠距離) | 何度か行ったことのあるところには自力で行ける。 | 「方向音痴なんですよね」 | はっきりとは言わないが、仕事帰りの寄り道が楽しみな様子。 | | |
| 金銭管理 | 必要になった時に母から必要額をもらう。日々のお金はsuica(定期とオートチャージ) | 「おれを出してお釣りをもらいます」 | | 基本はオートチャージの交通系ICカードを多用。必要な時に必要な額だけもらうため、枠組みを理解できていない。 | 金銭管理は難しい。(以前の就労移行支援事業所)2桁の演算や繰上げなどのある計算は難しい。 |

4 日常生活に関する領域

| | | | | | |
|------------|--|-------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------|
| 身辺のこと | ADLは基本的に自立している。 | | | | |
| 調理 | 炊飯や簡単なフライパン料理をすることがある。自炊をすれば支援が必要だが、ある程度は自分でできる。 | 「つくることもあります。でも大変です」 | 親がいないとき調理することもある。基本的には外食かお惣菜。 | | |
| 食事 | たくさん食べる。ごはんはおかわり3杯。 | 「ひとりだと好きなもの食べちゃいますね」 | こってりした食べ物 ジュース | 出されたものは何でも食べるが、特にこってりした味が濃いものが好き。 | |
| 入浴 | | 「お風呂が好きです。毎日入ります」 | | | お湯を使いすぎることを母は心配に思っている。 |
| 清掃・整理整頓 | 自分の部屋はきちんと整理されており、他人にはあまり触られたくない。 | 「きれいですか？そうかな？」 「自分の部屋以外の掃除はしません」 | | | |
| 洗濯 | 自分でしたことはない。 | | | | |
| 書類整理・事務手続き | 難しい漢字は苦手。かみくだいて説明すると理解できる。 | 「難しい書類はよくわかりません。手伝ってくれる人がほしいです」 | わからない書類などは父母に渡す。 | | |

| | | | | | |
|-----|-----------------------|---|--|--|--|
| 買い物 | 自分の必要なものは自分で買うことができる。 | 「電車にはお金を使っちゃいますね」「あとは食べ物です」「雑誌は決まったものを買います」 | | | |
|-----|-----------------------|---|--|--|--|

5 健康に関する領域

| | | | | | |
|----------|------------------------------|---------|-----------------|--|--|
| 体力 | 元気で体格が良い。身長180cm体重100kg | | | | |
| 健康状態 | 40過ぎから健康診断は毎年再検査。血圧が150を超える。 | 「大丈夫です」 | | | 生活習慣病の傾向はみられるものの、治療や生活上の制限が必要な状況ではない。ただし、一人暮らしをするのであれば、偏った食生活にならないよう配慮してもらいたいが、一般的な成人男性であれば誰も負うリスク程度である。(健康診断時の内科医師所見) |
| 医療機関利用状況 | 定期受診なし | 「大丈夫です」 | 病院があまり好きではない様子。 | | 家族は心配しているが、うるさく言うと本人が怒りだすので黙っている。(就業・生活支援センター) |
| 医療費・健康保険 | 社保加入 | | | | |
| 障害 | 療育手帳B 自閉傾向あり | | | | 以前の転職の際、職業評価の一環として心理検査を行った。知能検査はWAISではなくWISCにて検査を実施。全IQは55。若干言語性・視覚優位。(職リハCP) |

6 家族支援に関する領域

| | | | | | |
|----|--|--|-----------------------------|--------------------------------------|--|
| 父母 | まだ元気だが、持病があり、気力体力とも衰えがある。本人の願うことは大体かなえてきた。父母ともに共働きの元公務員。定年退職後はシルバー人材センターで働いたり、地域活動に参加していたが最近はのんびり暮らしている。 | 「ほんとはお父さんお母さんとずっと暮らしたい」「でも沖縄は…。仕事辞めたくないです」 | 親を大切だと思うような素振りはいたるところにみられる。 | 現在のところ介護は必要ない。本人を思う気持ちが強く、先行きの不安がある。 | |
|----|--|--|-----------------------------|--------------------------------------|--|

| | | | | | |
|---|---|-------------------------------|-----------------|---------------------------------------|--|
| 姉 | 隣県在住。夫と娘の三人暮らし。夫婦ともに公務員。月に一度家族で家へ来る。 | 「お姉さんとはたまに会います」「お姉さんは怒ると怖いです」 | | 兄弟仲はごく普通。会えば話すが、共通の話題がありませんので長くは話さない。 | |
| 姪 | 大学3年生。鉄道好きで、本人と話が合う。子どもの頃から本人へおねだりするのが上手。 | | 姪と会うのを楽しみにしている。 | | |

| |
|-------------------|
| <p>対応者所見のまとめ</p> |
| <p>(事例の概要を参照)</p> |